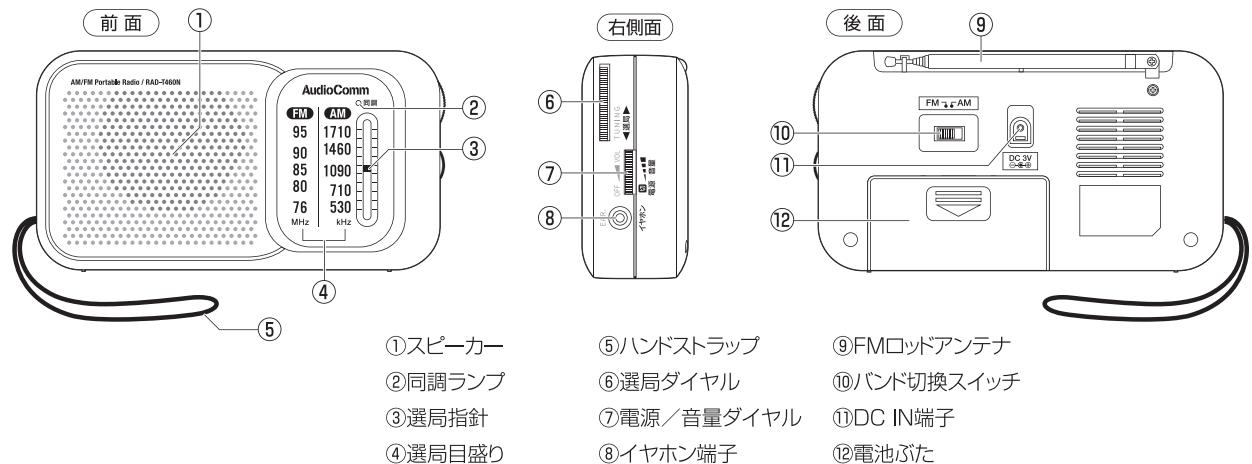


各部の名称

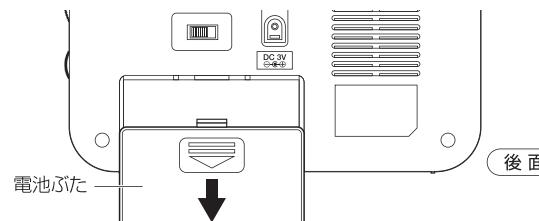


電源について

乾電池で使うときは

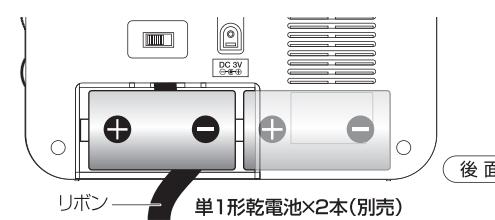
乾電池の出し入れは、必ず電源が切れた状態で行ってください。

- 電池ぶたの \ominus 部を押しながら下にスライドさせ、電池ぶたを開けます。

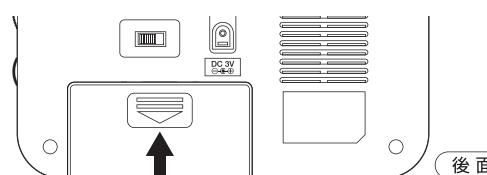


- 単1形乾電池×2本(別売)を、 \oplus と \ominus の向きに注意しながら正しく入れます。

コイルバネのあるほうが \ominus です(コイルバネは、電池ボックスの奥にあります。 \ominus 側から先に入れてください。また、リボンの上から入れると、あとで取り出しありやすくなります。



- 電池ぶたを元どおりにしっかりと閉めます。



ご注意 ●長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。

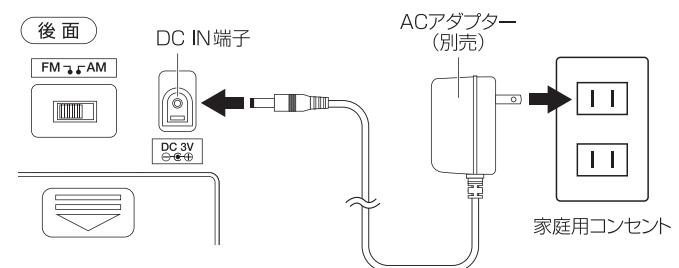
外部電源で使うときは

ACアダプター(別売)を使って、本機のDC IN端子と家庭用コンセントをつないでください。正しく接続されると、自動的に電源がACアダプターに変更されます。

下記規格の市販ACアダプターをご使用ください。

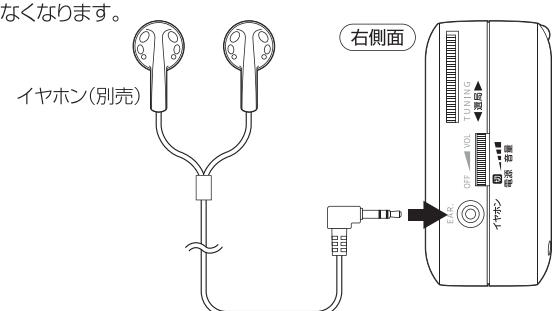
DC3V 500mA \ominus ● \oplus 適合プラグ径：内径2.5mm 外径5.5mm

※スイッチング式ACアダプターを使用すると、雑音が発生することがあります。



イヤホンで聞くときは

イヤホン(別売)の ϕ 3.5mmステレオミニプラグを本機のイヤホン端子に差し込んでください。イヤホンを接続すると、スピーカーからの音は聞こえなくなります。



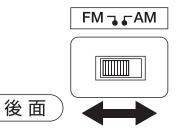
ご注意 ●本機はモノラル出力ですが、プラグはステレオタイプ(3極)専用となります。モノラルイヤホン(2極)を接続すると、音は出力されませんのでご注意ください。

ラジオを聞く

- 電源／音量ダイヤルを上に回して電源を入れた後、さらに回して耳に負担のない程度に音量を上げます。電源入時は、カチッと音がします。

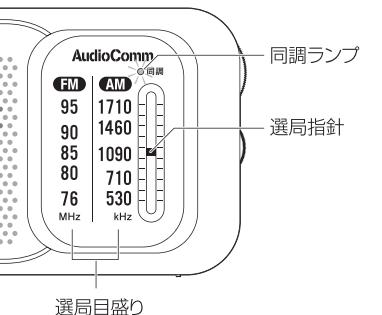


- バンド切換スイッチをお聴きになりたいバンドに合わせます。



- 選局ダイヤルを回して、お聴きになりたい放送局の周波数に合わせます。

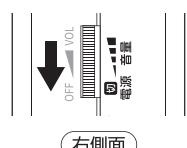
選局目盛りと選局指針を見ながら操作してください。良好な状態で受信すると同調ランプが点灯します。



ヒントとご注意 音声について

- 本機はモノラル受信機です。ステレオ音声にはなりません。
- 本機はTV放送は受信できません。

- 終了するときは、電源／音量ダイヤルを最後まで下に回して電源を切ります。カチッと音がするまで、確実に回してください。



ワイドFM(FM補完放送)について

ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のため、新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて、補完的にAM番組を放送することです。ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池は正しく装着されていますか。 \oplus \ominus の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。

- ACアダプター使用時：ACアダプターが正しく接続されていますか(ゆるんでいませんか)。

- 音量が最小になっていますか。

- 電源は入っていますか。

- 正しく選局されていますか。

- 乾電池が消耗していませんか。

- イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか。

- 乾電池が消耗していませんか。

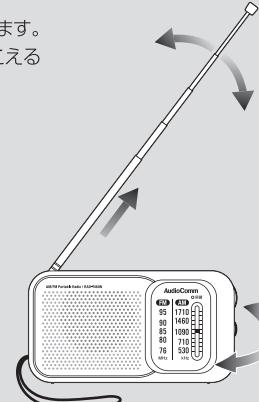
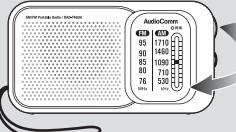
- 近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。

- テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(テレビや蛍光灯から離して使用してください)。

ヒントとご注意 受信状態を良くするには

●AM放送の場合

本機内にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて最も良く聞こえるように調節してください。



●FM放送の受信

FMロッドアンテナを伸ばし、本機の方向、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節してください。

*テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機を離してご使用ください。

*FMロッドアンテナを水平方向に回転させることはできません。無理に回そうとすると破損や故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

*目をついたり危険ですので、持ち運ぶときは、FMロッドアンテナを縮めてください。